

令和 8 年度 加計高等学校 県外からの生徒受入実施計画書

《学校の P R ポイント》

- オーダーメイドの進路指導 国公立大学から就職（民間・公務員）まで
- 国際交流では姉妹校との相互交流等により年間に外国人約 100 人の来校者あり
- 生徒が主体的に生き生きと活動する地域連携とボランティア

《受入実施計画の内容》

県外からの受入人数
20 人程度
実施に当たり県外の生徒へ P R する取組
【教育目標】 地域貢献や国際交流などの体験的・探究的活動等を通して、他者を慮り、地域社会に貢献できる人材を育成します。 【育成を目指す資質・能力に関する方針】 ①体験的な活動を通して、自ら課題を発見し、自主的・協働的に探究することができる生徒 ②起業家精神を身に付け、新たなことに積極的に挑戦できる生徒 ③国際感覚を身に付け、多様な価値観を慮ることができる生徒 【推進 4 項目】 ①主体的な学び（協調学習、ミライ探究プロジェクト、公営塾等） ②応募活動（様々なコンテスト、コンクール、発表会等） ③地域ボランティア（異年齢交流、地域貢献活動等） ④国際交流 姉妹校への短期留学○ホノカア（ハワイ） 2 名程度 ○ソラク（韓国） 3 名程度 ○ファン・ディン・フン（ベトナム） 3 名程度 学校独自の補助金制度あり。 ベトナムからの編入学生受入、JICA や JENESYS 研修生等の来校 ★ オリンピック選手輩出をめざす（射撃部） ★ オーダーメイドの補習体制と公営塾（土・日）
生徒の住まい、食事等
【住居の形態（下宿、寮等）】 ・生徒寮 個室（60 室）、コンビニまで約 100m 【受入可能人数】 ・20 人程度 【月額】 ・40,000 円程度 ※安芸太田町の補助後の負担額

【食事の回数】

- ・ 2食（朝・夕）土・日・学校休業日もあり。

【入居条件】

- ・ 部活動、生徒会活動、ボランティア活動等を精一杯頑張ること。
- ・ 学校からの直接的な指導が少ない分、自主・自立を求める。
- ・ 自主・自立が不可能であったり、問題行動があったりすれば退寮となる可能性がある。

【備考（地元からの補助等）】

- ・ 安芸太田町の補助により保護者負担が約半額に軽減されている。
- ・ 学校休業日も宿泊可（生徒寮休業日8月13日～15日、12月29日～1月3日）、
ベッド・学習机・ロッカー・冷蔵庫・洗濯機・衣服乾燥室・自動販売機・食堂・
シャワールーム・Wi-Fi 等完備、舎監によるきめ細かい見守り体制あり。
- ・ 公営塾（土日）に加計校生は無料で参加できる。

高等学校ホームページ等URL

加計高等学校 <https://www.kake-h.hiroshima-c.ed.jp/>

黎明館（生徒寮） https://www.kake-h.hiroshima-c.ed.jp/html/pr_dormitory.html